

## 【作り方説明書】

総裏地着物(袷着物)の型紙

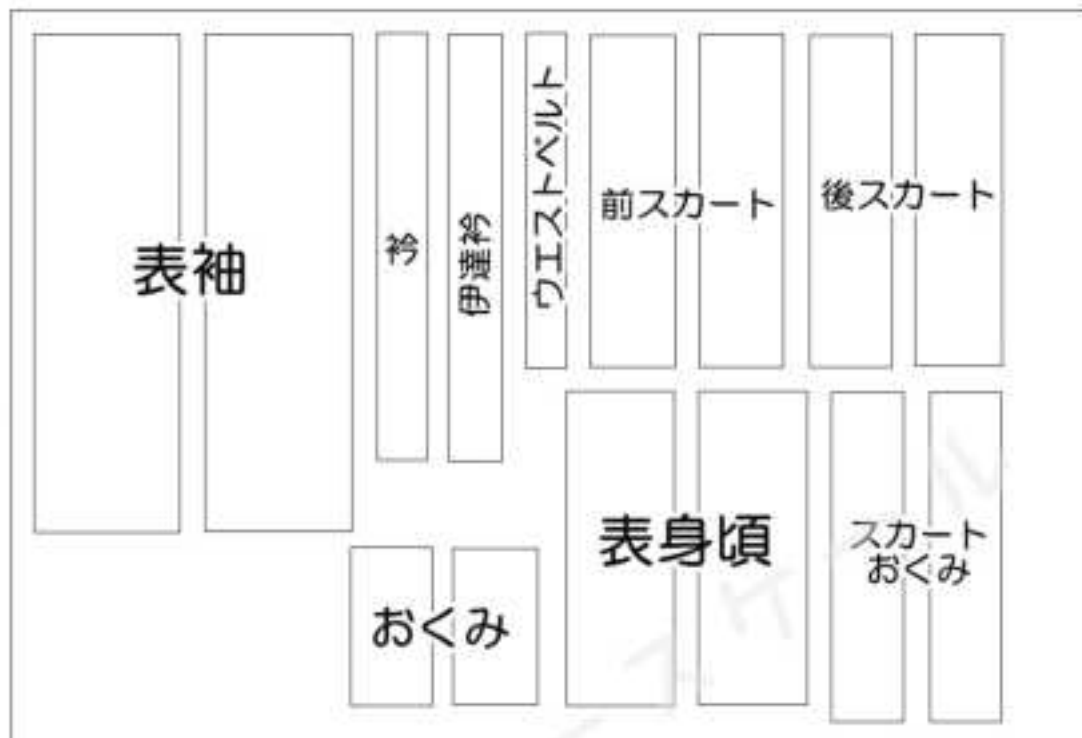
<p>■詳細対応サイズ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 40cm ソフビ</li> <li>・ 45cm ソフビ</li> <li>・ 50cm ソフビ</li> <li>・ 58cm ソフビ M,L,LL</li> </ul> <p>(スマド未確認)</p>	<p>■難易度</p> <p>イージー/ノーマル/【ハード】/ハード↑/エクストラ</p>
<p>■サンプル使用生地の厚み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 40cm 表地 0.22mm/裏地 0.25mm</li> <li>・ 45cm 表地 0.27mm/裏地 0.19mm</li> <li>・ 50cm 表地 0.27mm/裏地 0.14mm</li> <li>・ 58cm 表地 0.25mm/裏地 0.27mm</li> </ul>	<p>■用意するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 普通～やや薄手の生地</li> <li>・ 裏地</li> <li>・ 面ファスナー</li> <li>・ 薄手の接着芯</li> </ul>
<p>■手縫い可否</p> <p>OK</p>	
<p>■布に書き写すパーツリスト 40cm,45cm,58cm</p> <p>①②裏身頃 2枚→左右反転して2枚</p> <p>③衿 1枚→そのまま1枚</p> <p>④伊達衿 1枚→ //</p> <p>⑤衿接着芯 1枚→//</p> <p>⑥⑦スカートおくみ 2枚→そのまま2枚</p> <p>⑧⑨裏後スカート 2枚→左右反転して2枚</p> <p>⑩⑪表身頃 2枚→ //</p> <p>⑫⑬おくみ 2枚→ //</p> <p>⑭⑮裏前スカート 2枚→ //</p> <p>⑯⑰表袖 2枚→ //</p> <p>⑱⑲裏袖 2枚→ //</p> <p>⑳㉑前スカート 2枚→ //</p> <p>㉒㉓後スカート 2枚→ //</p> <p>㉔ウエストベルト 1枚→そのまま1枚</p> <p>合計：24枚 のパーツで構成</p>	<p>■布に書き写すパーツリスト 50cm</p> <p>※50cm用は作り方は同じですが、一部パーツ構成が異なります。</p> <p>①②裏身頃 2枚→左右反転して2枚</p> <p>③衿 1枚→そのまま1枚</p> <p>④伊達衿 1枚→ //</p> <p>⑤衿接着芯 1枚→//</p> <p>⑥⑦スカートおくみ 2枚→そのまま2枚</p> <p>⑧⑨裏後スカート 2枚→左右反転して2枚</p> <p>⑩⑪表身頃 2枚→ //</p> <p>⑫⑬おくみ 2枚→ //</p> <p>⑭⑮裏前スカート 2枚→ //</p> <p>⑯⑰表袖 2枚→ //</p> <p>⑱⑲裏袖 2枚→ //</p> <p>⑳㉑前スカート 2枚→ //</p> <p>㉒㉓表後スカート 2枚→ //</p> <p>㉔ウエストベルト 2枚→ //</p> <p>合計：24枚 のパーツで構成</p>

■必要な布量参考数値

# 【総裏地着物(袷着物) 40cm】

横90cm

縦61cm



縦59cm  
\*別布



# 【総裏地着物(袷着物) 40cm】

横110cm

縦61cm



縦45cm  
\*別布



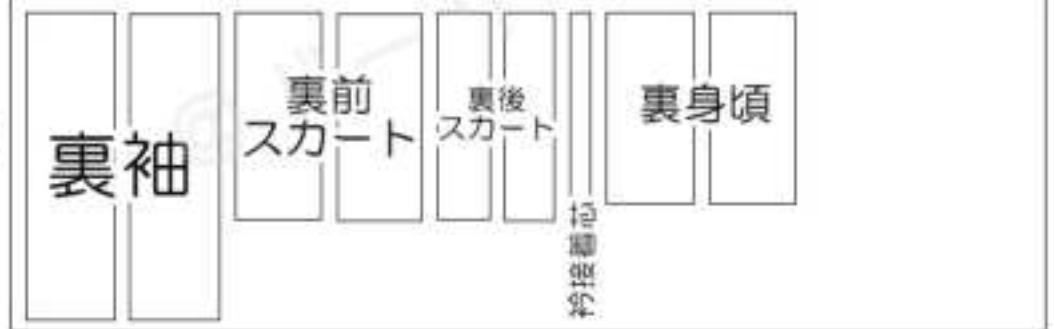
# 【総裏地着物(袷着物) 40cm】

横140cm

縦45cm

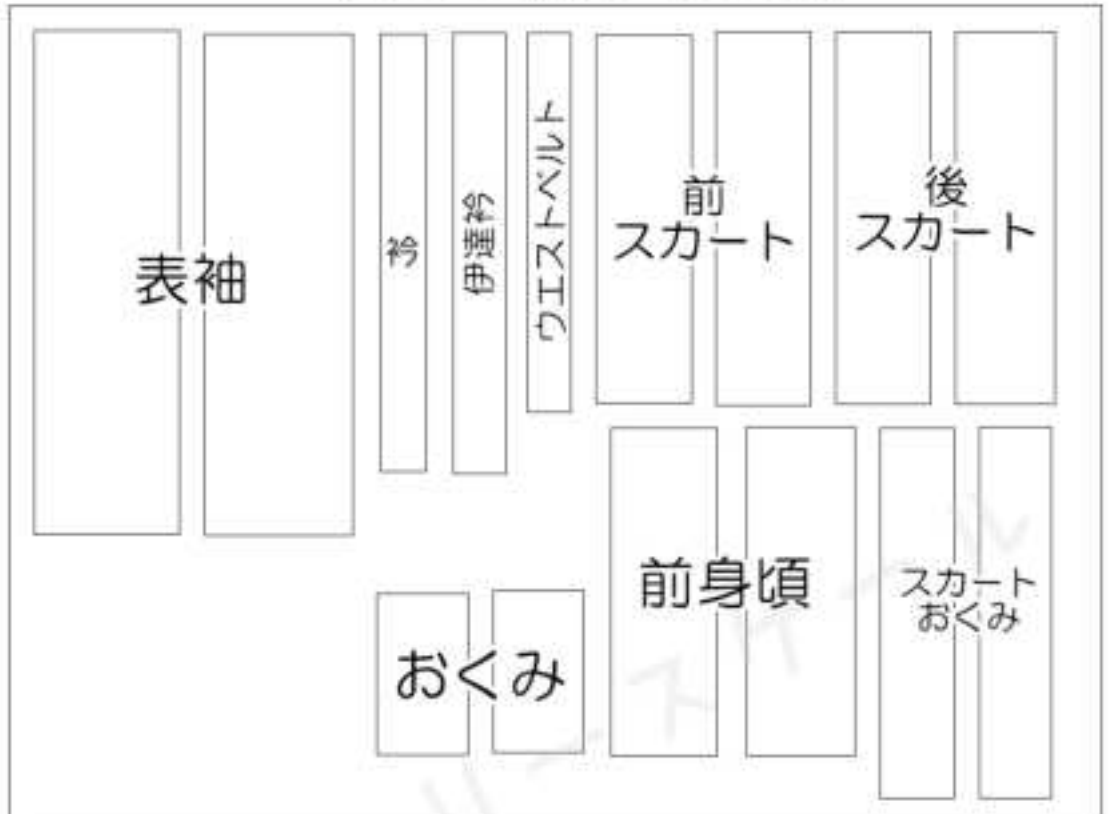


縦45cm  
\*別布

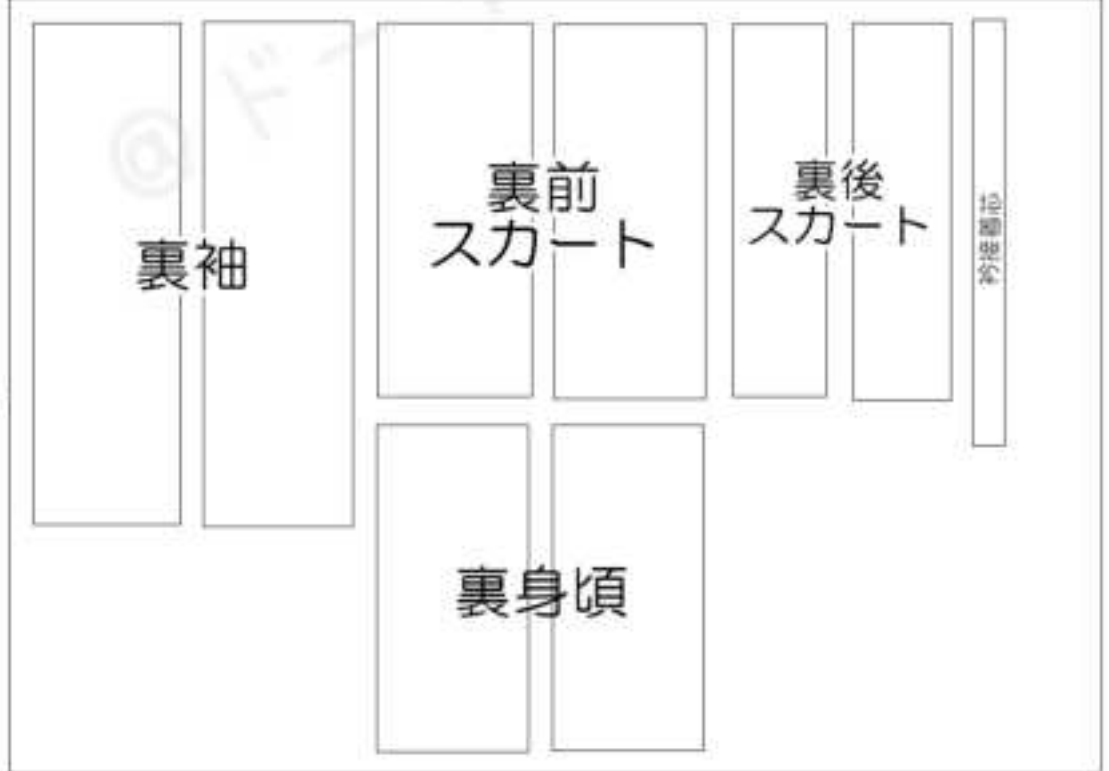


【総裏地着物(袷着物) 45cm】  
横90cm, 110cm

縦67cm



縦64cm  
\*別布

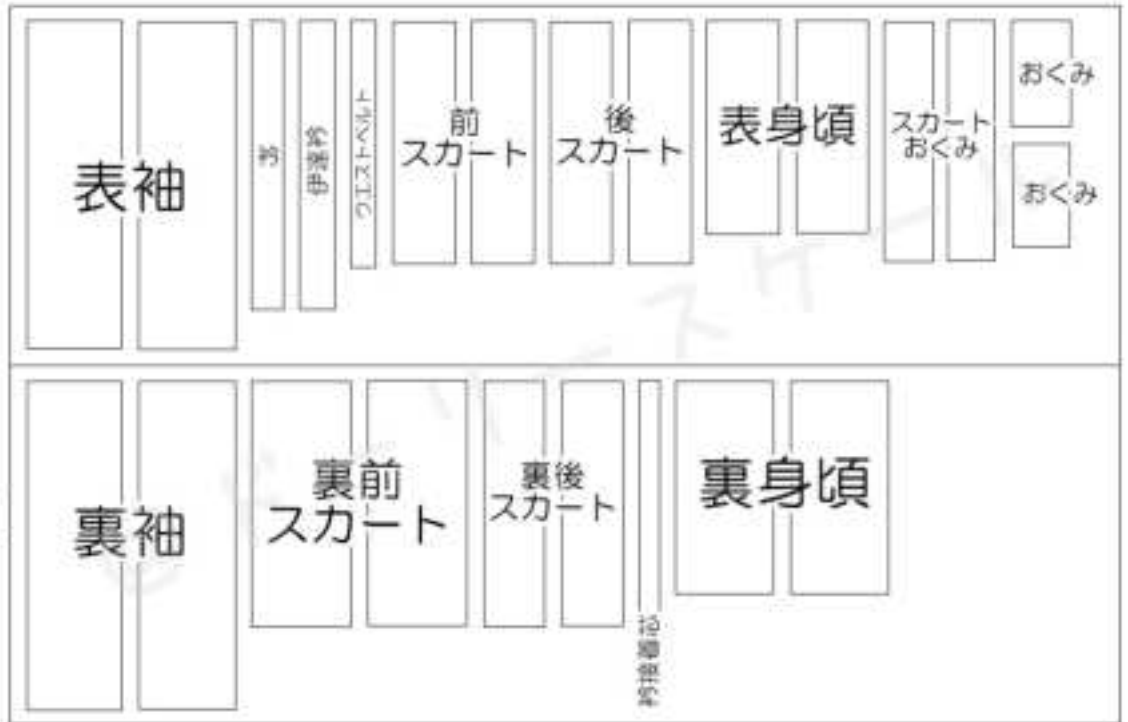


# 【総裏地着物(袷着物) 45cm】

横140cm

縦45cm

縦45cm  
\*別布



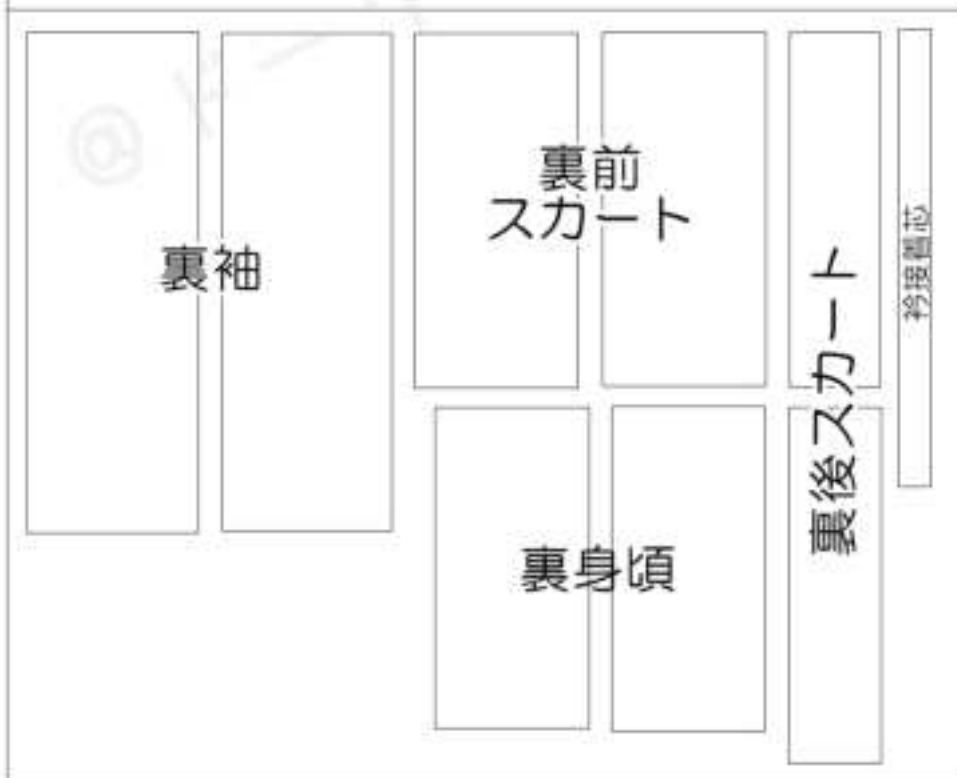
# 【総裏地着物(袷着物) 50cm】

横90cm, 110cm

縦83cm



縦72cm  
\*別布

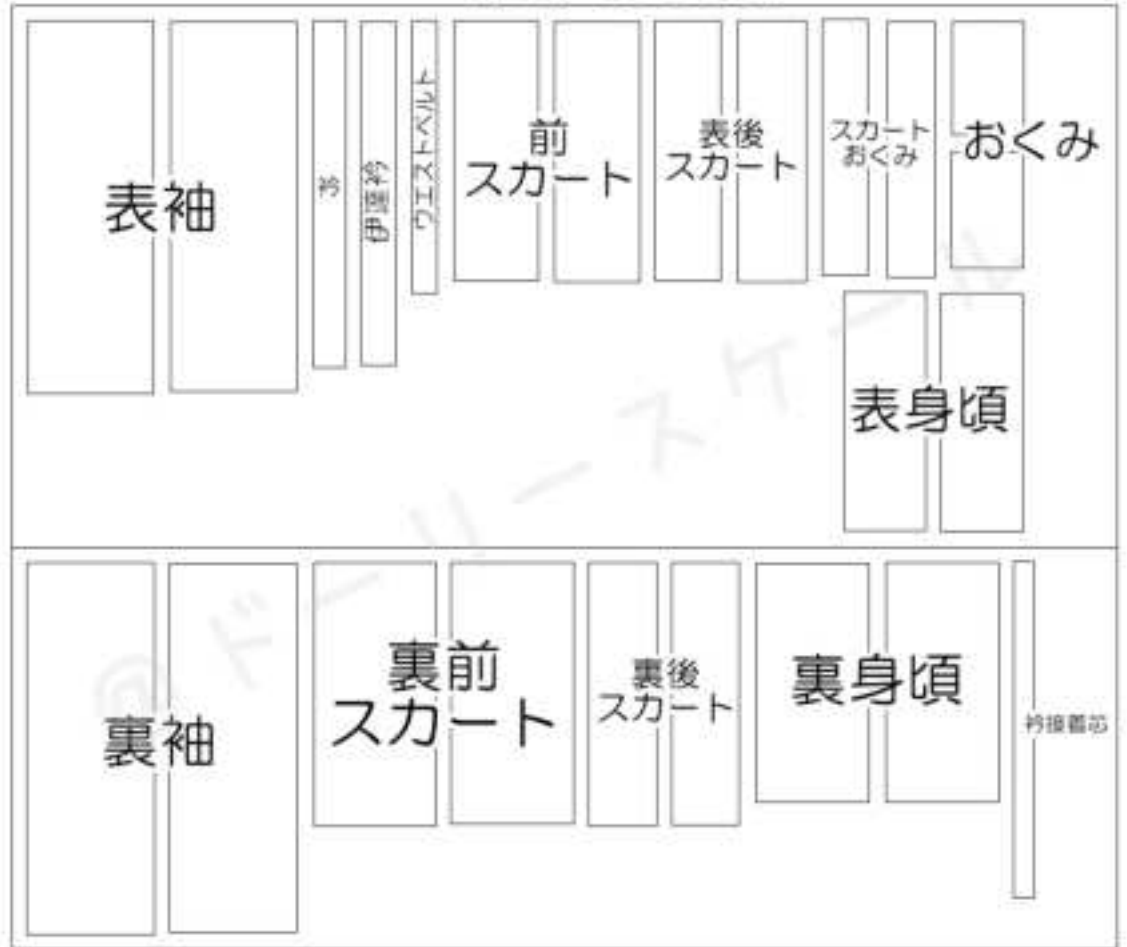


# 【総裏地着物(袷着物) 50cm】

横140cm

縦68cm

縦51cm  
\*別布

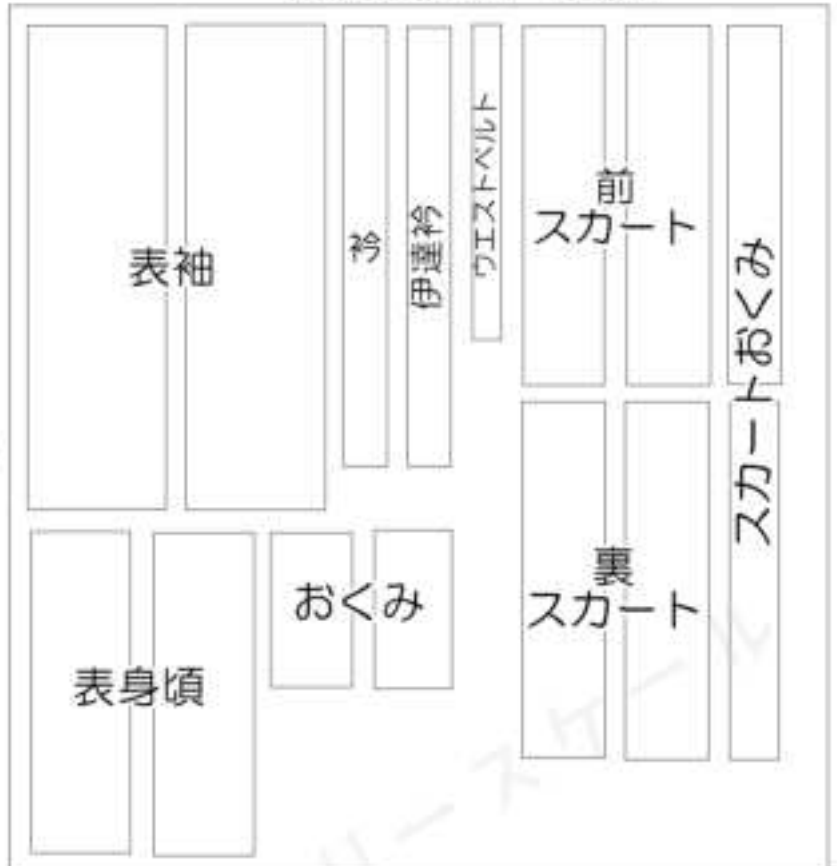




【総裏地着物(袷着物) 58cm】

横90cm,110cm

縦95cm

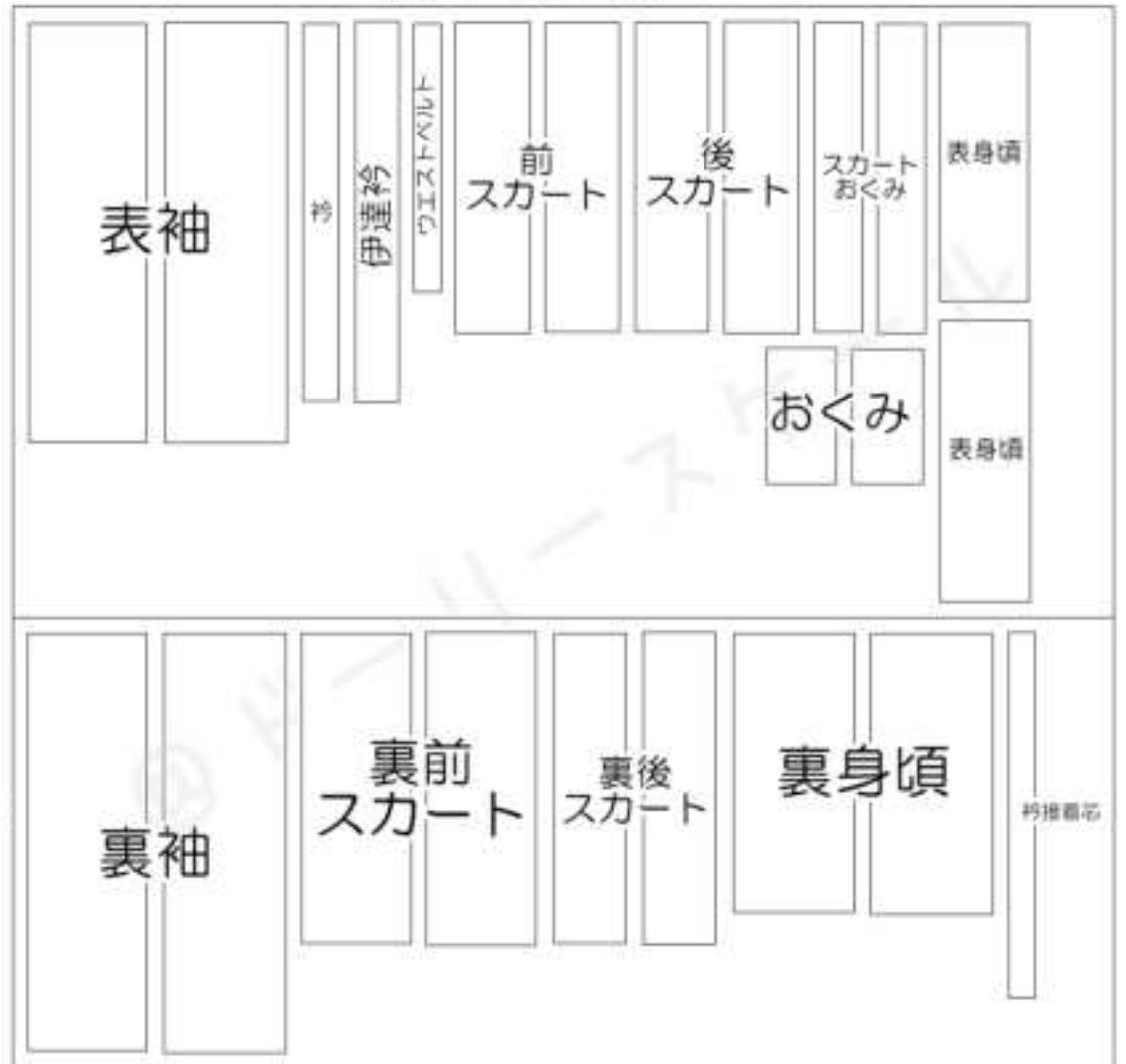


縦92cm  
\*別布



# 【総裏地着物(袷着物) 58cm】 横140cm

縦77cm

縦57cm  
\*別布

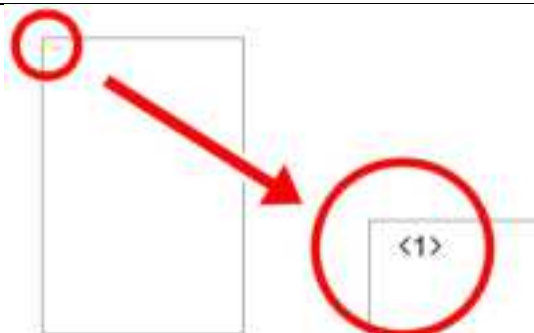
## 01. 型紙を貼り合わせる

- ① 型紙に割り振られている番号を確認する。

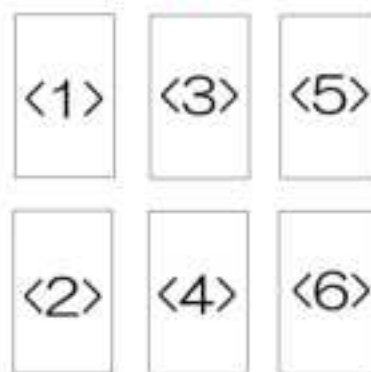
番号は型紙の左上に記載  
※①～④の右図は全型紙共通で使用しています。

型紙の種類によって貼り合わせる枚数、数字は違います。

枚数、貼り合わせ数字については各型紙をご覧ください。



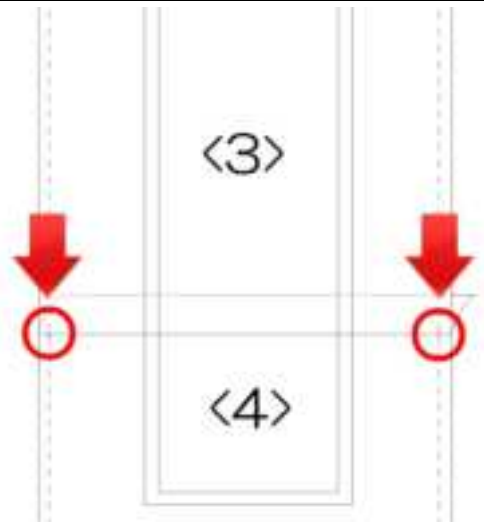
- ② <1>の型紙に記載されている通りに型紙を並べる。  
 「青色の数字の型紙貼り合わせる」という箇所に記載。



- ③ 点線に沿って、型紙が繋がる方だけカットする。

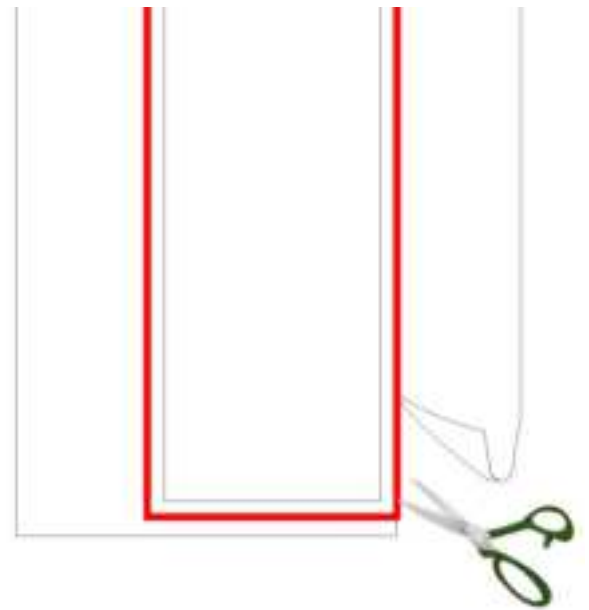


④ <5>の上部のガイドに③の下部を合わせて、  
表裏両方をテープで留める。



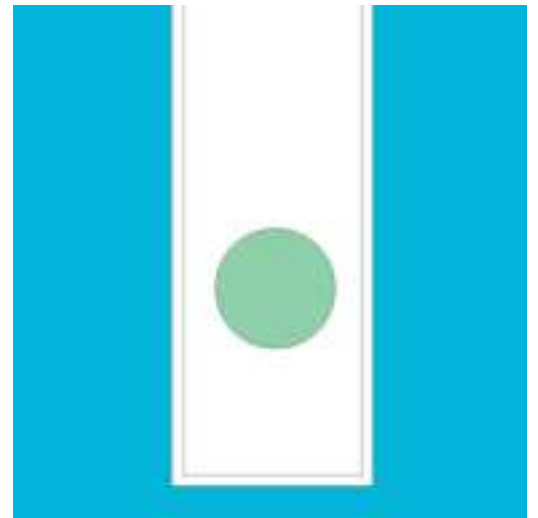
02. 型紙を切り取る。

02~07の右図は全型紙共通で使用  
しています。



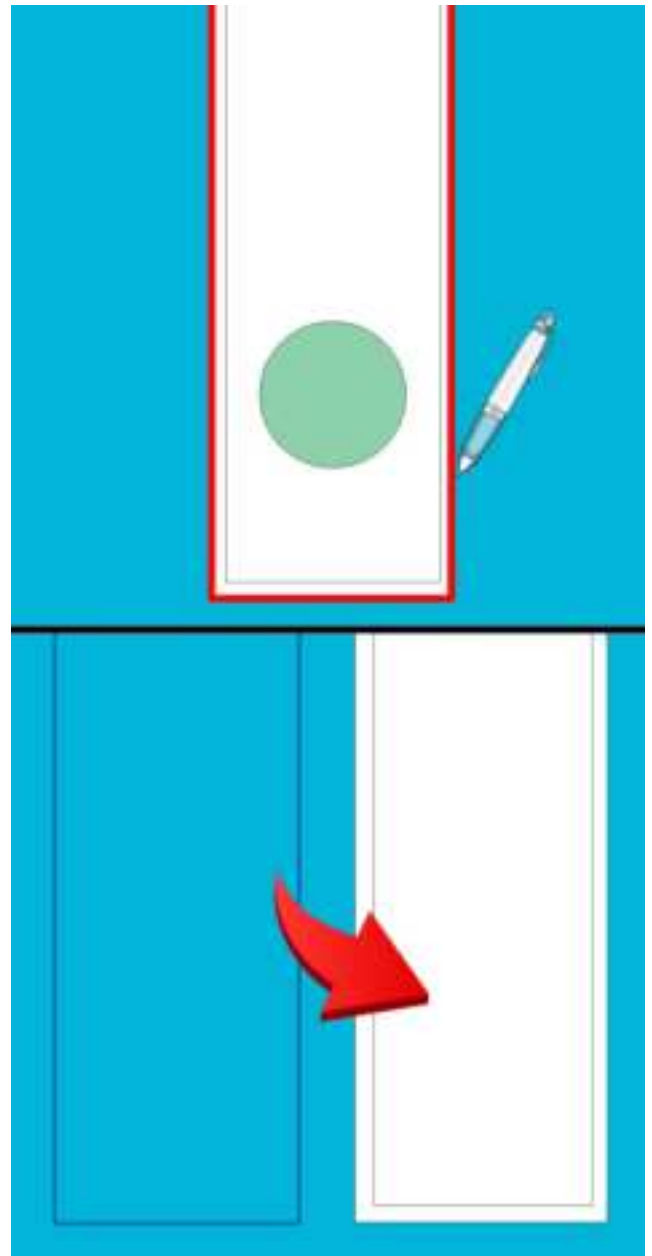
03. 布を裏にして型紙を置く。

まち針で留めず、ペーパーウェイト等で  
型紙が動かない様にする。

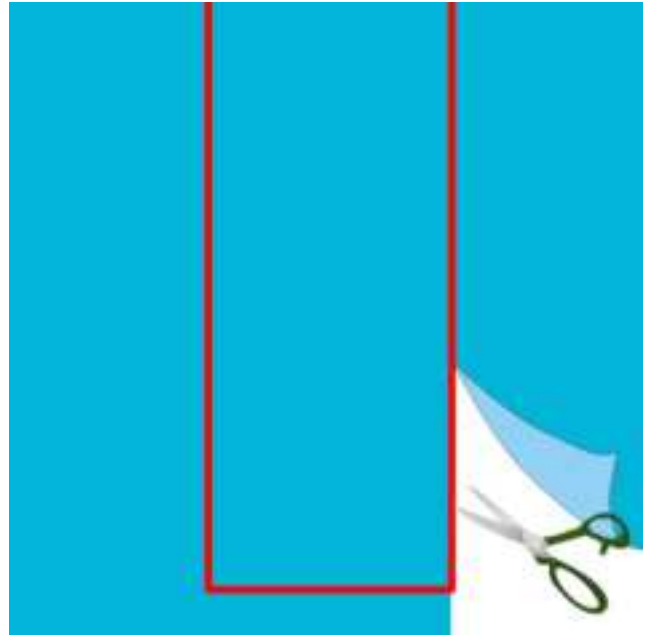


04. 型紙の外側をなぞって布に写す。写したら型紙は一旦避ける。

- ※オススメのチャコペン
- ・カリスマシャープペンシル(使用中)
  - ・クロバー 水性チャコペン

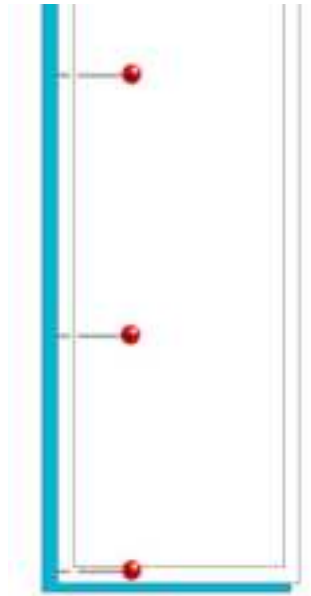


05. 04 で写した線に沿って布を切る。



06. 切り取った布に型紙をのせてまち針でとめる。

〔 型紙と布がずれないようにするだけなので、  
細かくとめる必要はない。〕



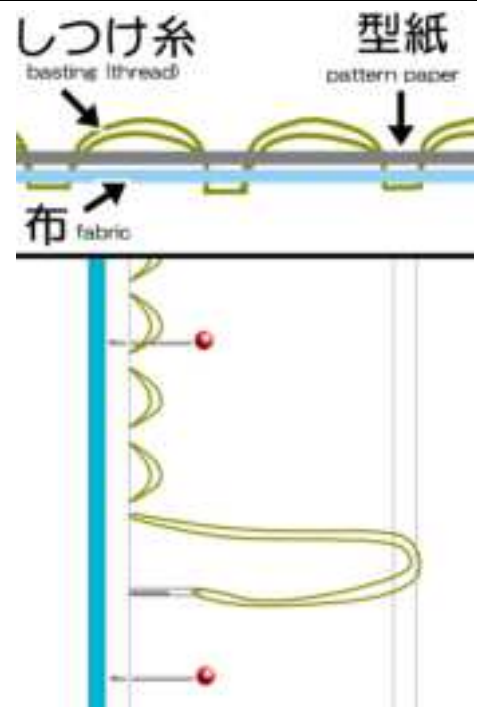
## 07. “切りじつけ” をする。(①～⑧)

- ① しつけ糸を針に通し、糸が2本になる様にする。  
〔玉止めはしない。〕



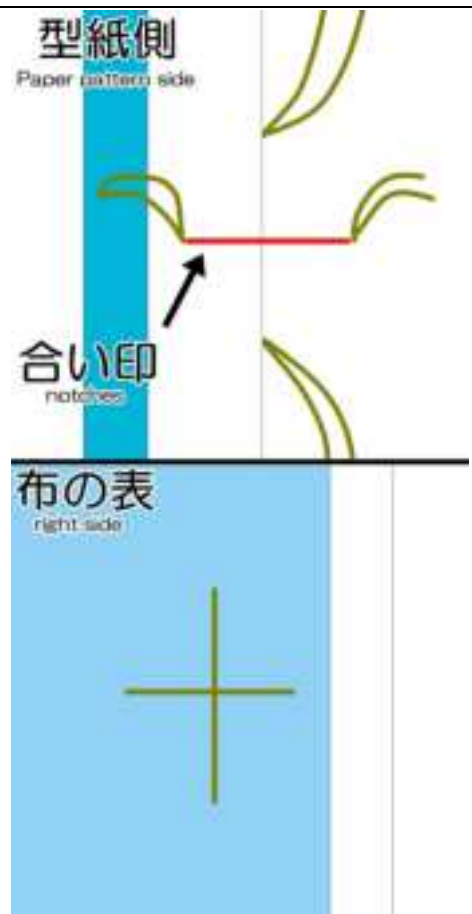
- ② 紙の上から出来上がり線に針を刺していく。  
A. 型紙から刺す  
B. 布を刺す  
C. 0.3cm 程度すくうように縫う  
D. 型紙を刺す  
E. 糸をたるませつつ 1.5cm 程度空けて再度型紙を刺す  
A～E を繰り返す。

〔上側はたるませて、下側の糸はたるませない。  
全ての線を写す必要はないので、  
細かく針を刺さなくても良い。〕





- ③ 角や合い印は下側(布側)から見て  
+ に見えるように針を刺す。





④ 上側のたるませた糸を切る。



⑤ まち針を抜く。

⑥ 糸を抜かない様に型紙だけを抜き取る。



⑦ 長い糸は 3mm 程度に切る。  
〔糸を抜き取らない様に注意。〕

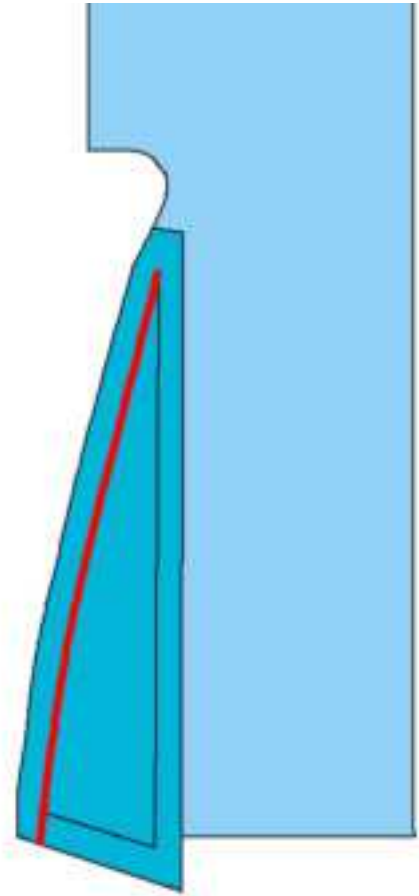


- ⑧ しつけ糸が抜けないうちに、アイロンか指で糸を寝かせる。



08. ”おくみ”と前身頃を、表が内側になる様に合わせて縫う。

- 〔 おくみの先は縫わない。  
 おくみ：前身頃に縫ってある細長い部分  
 (画像の黄緑色の部分)



縫わない!  
don't sew!

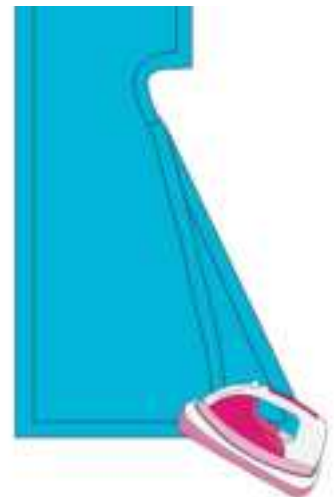


09. 縫ったところのしつけ糸を抜く。

〔しつけ糸が取り辛い時は、糸抜きや毛抜き等で抜く。  
以降、縫ったら余分なしつけ糸はその都度抜いていく。〕



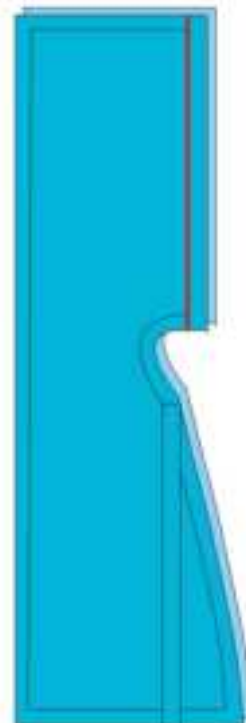
10. 縫い代をおくみ側に倒して、アイロンをかける。



身頃  
bodice

おくみ  
okumi

11. 身頃の背中を、表が内側になる様に合わせて縫う。



12. 背中中の縫い代を開いて、アイロンをかける。



13. 袖口側の縫い代を出来上がり線で折って、アイロンをかける。



14. 身頃と袖を、表が内側になる様に合わせて縫う。

身頃の SP と袖の SP が目印。

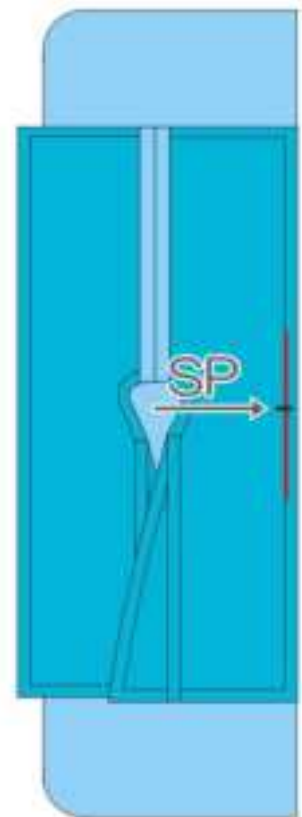
SP：ショルダーポイント。肩の頂点。

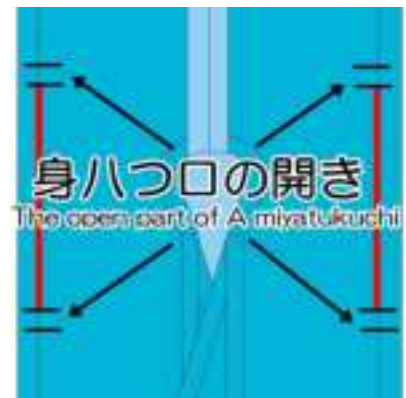
袖はカーブしてない方が、身頃側になる。

“身八つ口の開き”と書かれているところは縫わない。

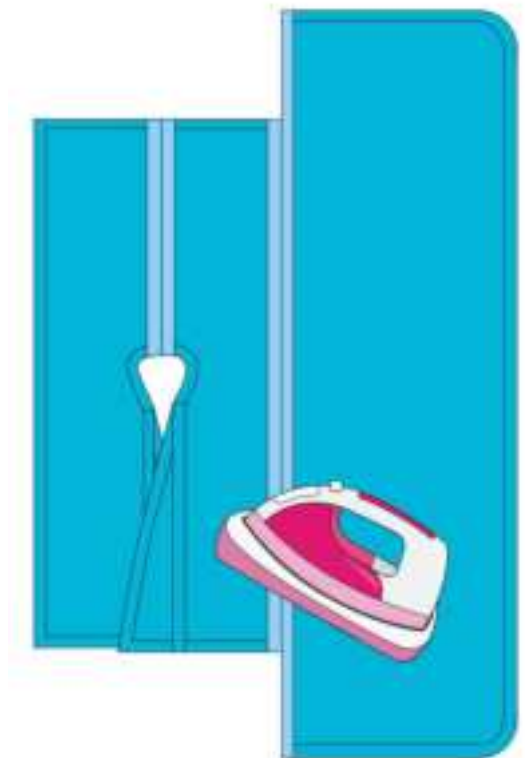
身八つ口：身頃の脇の下の開き。

女性、子供用にしかない着物の特徴。

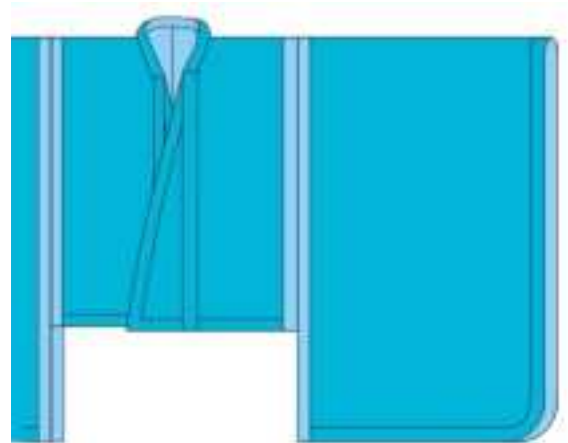
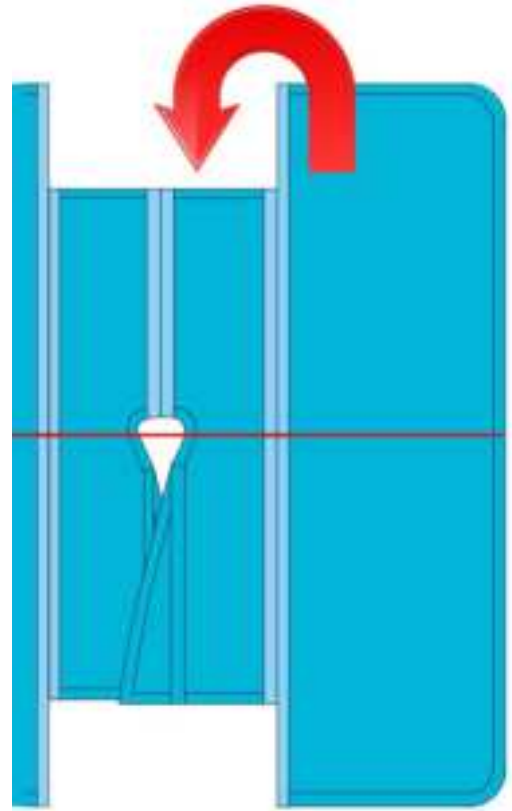




15. 身頃の肩と、袖の肩の縫い代全体にアイロンをかける。



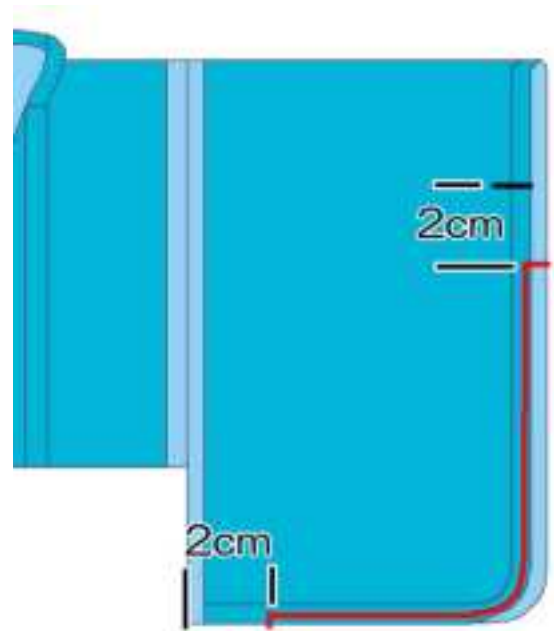
16. 表が内側になる様に、身頃を肩線(SP)で半分に折る。



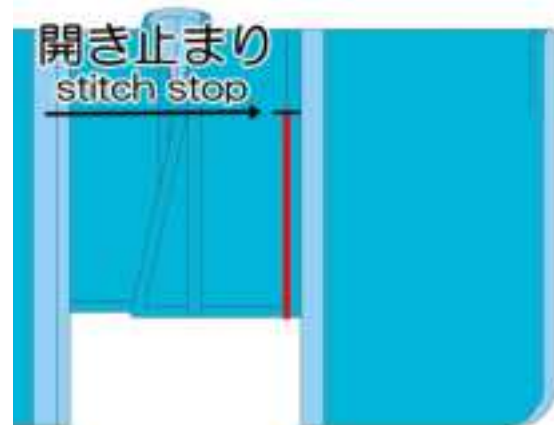
17. 袖口下の開き止まりから、身頃側までを縫う。



18. 袖口開き止まりから 2cm、身頃側から 2cm を残して  
縫い代を 0.3cm 程度にカットする。

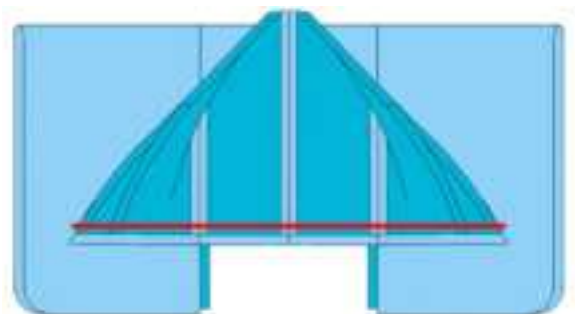


19. 身頃の脇を開き止まりまで縫う。  
〔身頃の縫い代と、袖を縫わない様に注意。〕

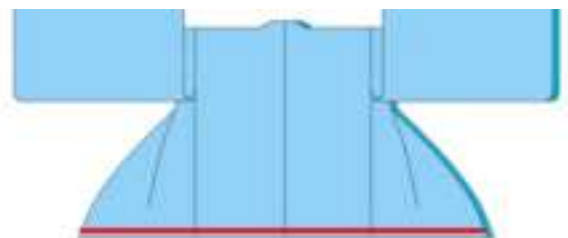


20. 裏布も同じように縫う。

21. 表布と裏布の裾を、表が内側になる様に合わせて縫う。  
〔表の袖と、裏の袖は避ける。〕



22. 裏が内側になる様に裾を折り返して、縁を縫う。  
〔裏布が表に出ない様に注意。  
縫い目を表に出したくない場合は、アイロンをかける。〕



23. 表布を表に返す。



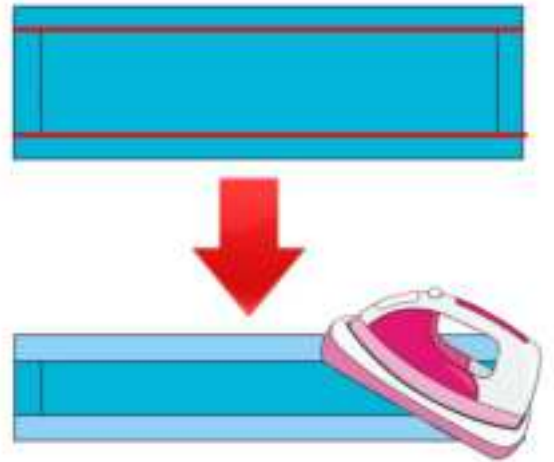
24. 表袖、裏袖全体にアイロンをかけて、縫い代を落ち着かせる。

25. 接着芯を貼る。

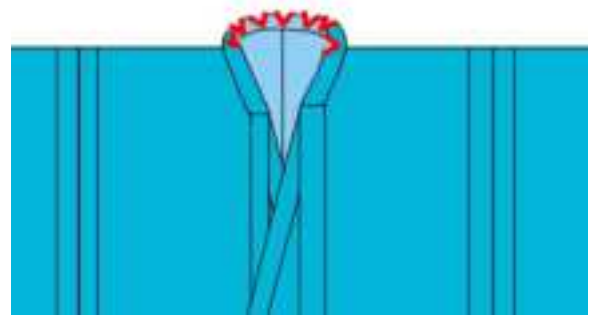
〔アイロンをスライドさせず、上から押しあてる様にする。〕



26. 衿の縫い代を折って、アイロンをかける。

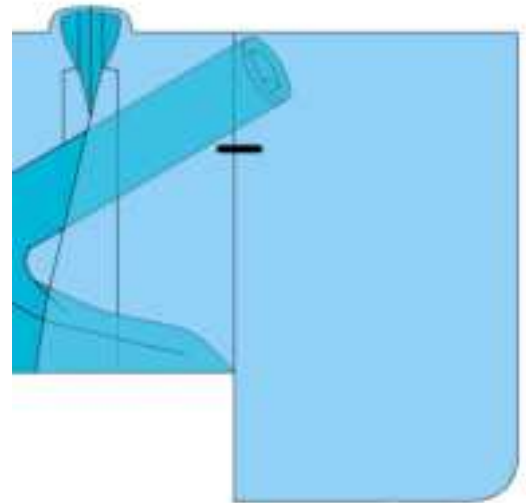


27. 衿のカーブに切り込みを入れる。



28. 表布の袖に、裏布の袖を入れる。

〔裏布の袖を、小さくまとめると入れやすい。〕

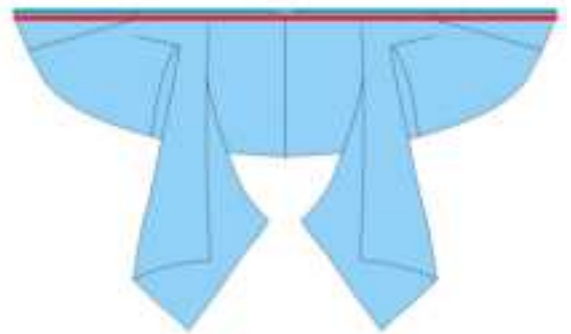


29. 表布 BNP と裏布 BNP を、裏が内側になるように合わせる。

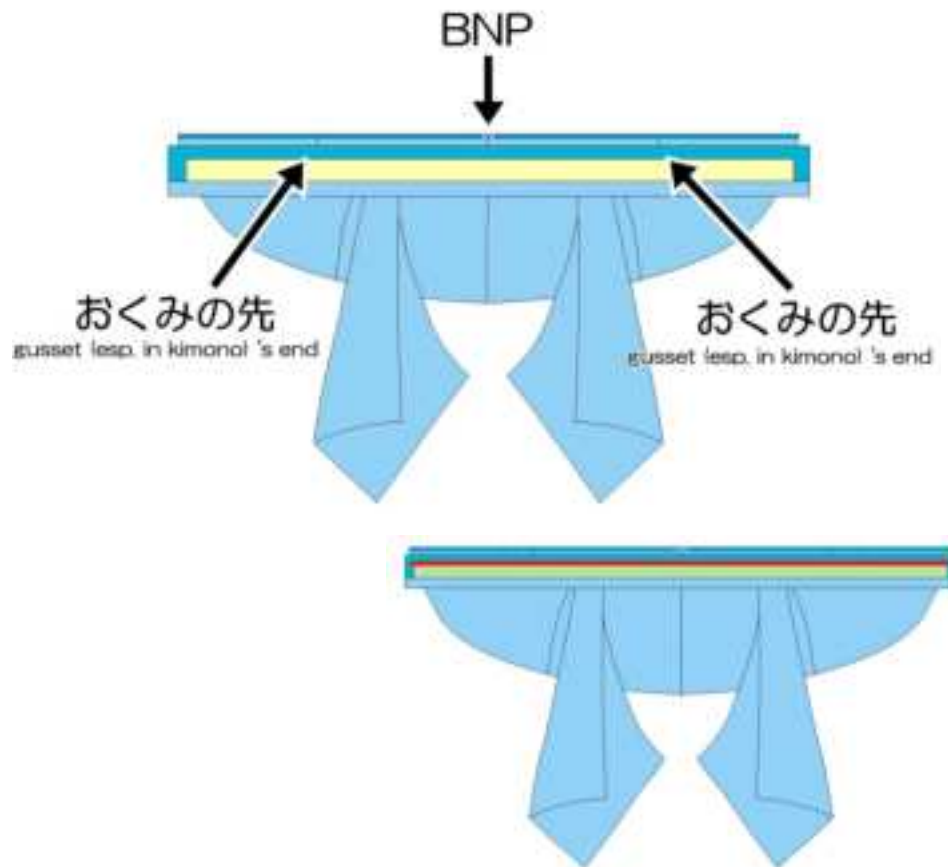
[ BNP : バックネックポイント。後ろの首回りの中心。



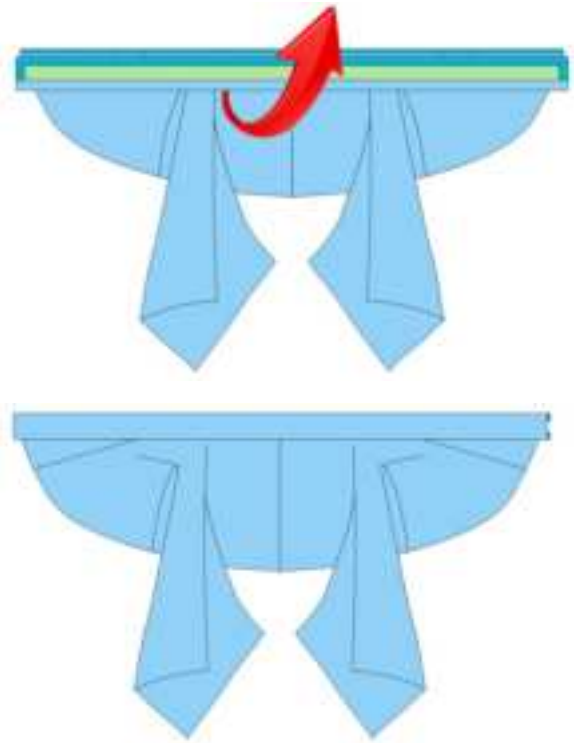
30. 仮縫いをする。



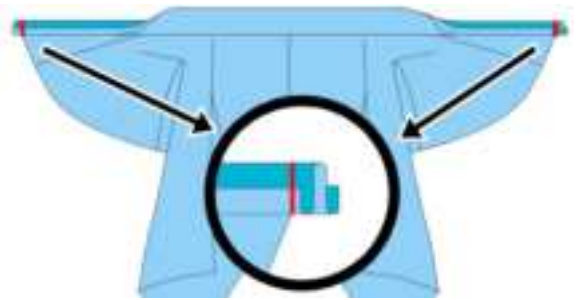
31. 表布に衿を合わせて縫う。



32. 衿を上にもつ折る。

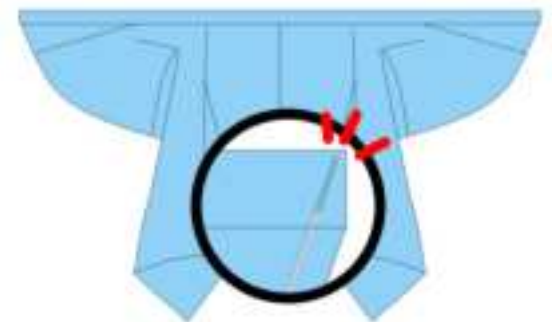


33. 衿の両端を、中心線で折って縫う。

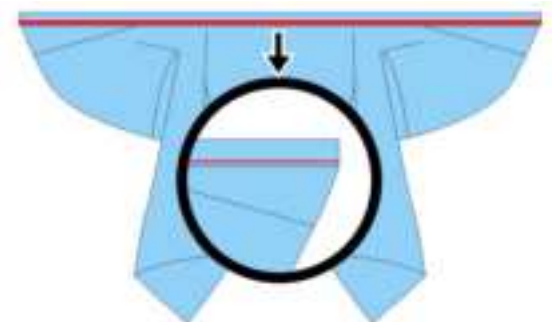


34. 衿を表に返して、太い針の“糸を通す方”で角を優しく押し出す。

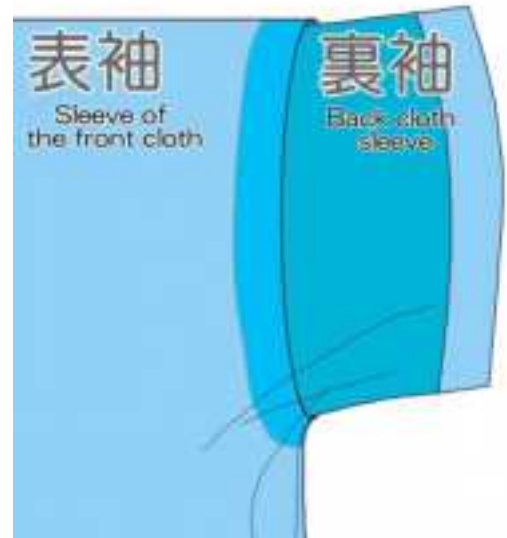
布団等の太い針を使う。  
 ない場合は竹串やつまようじの“尖っていない方”などでも代用出来る。  
 あくまでも優しく内側から押して角を出す。  
 強く押ししたり、尖ったもので押ししたりすると貫通し布が傷む可能性も。



35. 衿の縁を縫う。

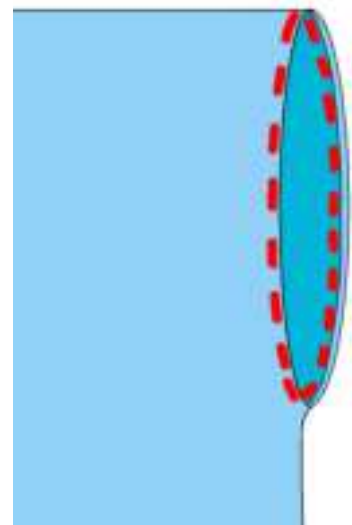
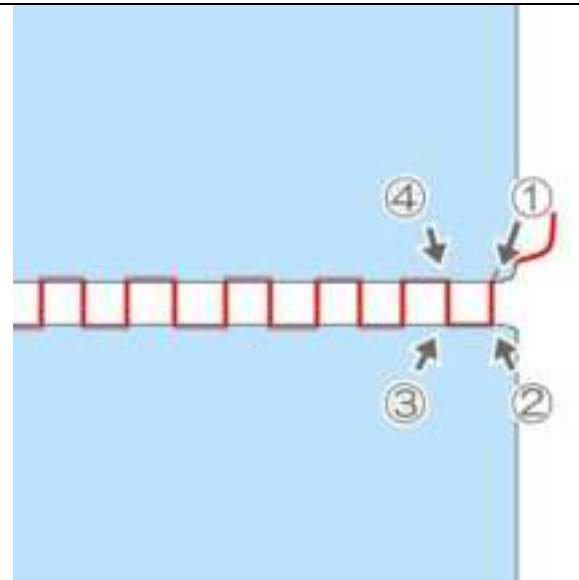


36. 表裏両方の袖口の縫い代を整える。  
 [裏布を少し引き出すと整えやすい。]



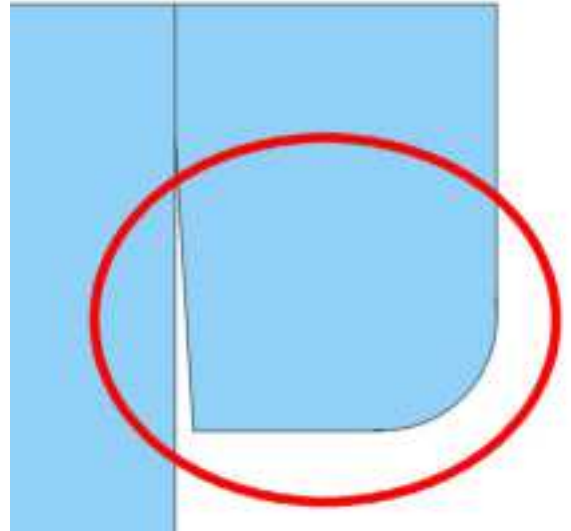
37. 袖口“はしごかがり”でとじる。

- ① 布の裏側から針を刺す。
  - ② 反対側に針を刺し、布を 4mm 程すくう。
  - ③ ②ですくった先から針を出す。
  - ④ 反対側に針を刺す。
  - ⑤ ①～④を繰り返す。
- [ 針は布に対して垂直に刺すと、終盤で布の長さが  
 [ 違う等のトラブルが起き辛い。]

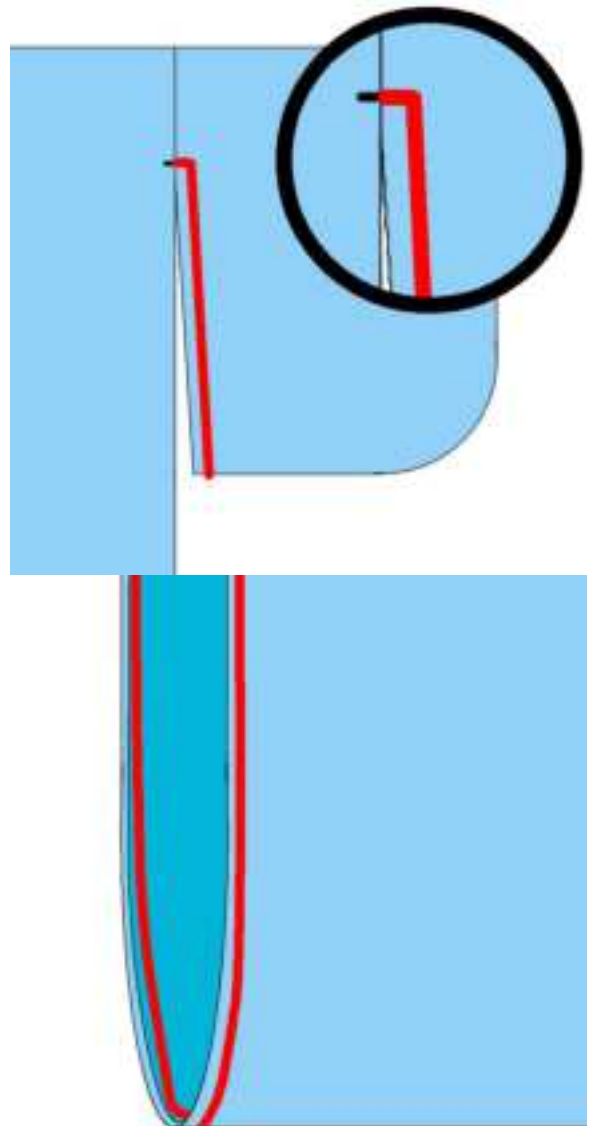


38. 表裏両方の“袖の振り”部分の縫い代を整える。

〔袖の振り：画像の赤丸で囲った部分の事。〕

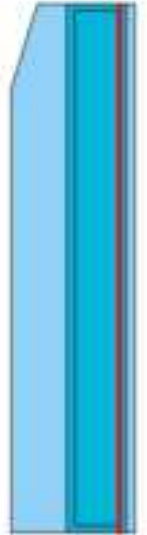


39. 袖の振りの開きを縫う。



以上で上着は終了です。

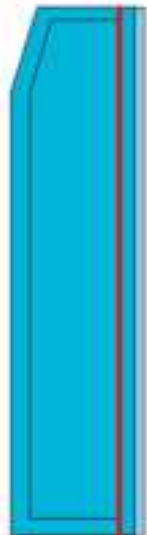
40. ”スカートおくみ”と前スカートを、表が内側になる様に合わせて縫う。



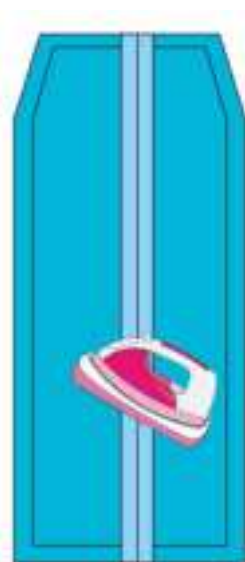
41. 縫い代をおくみ側に倒して、アイロンをかける。



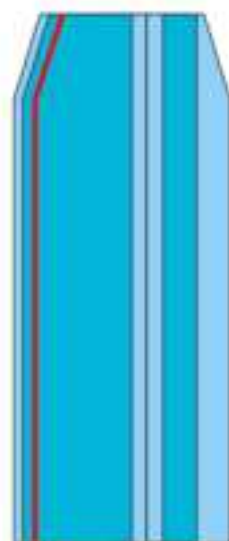
42. 後スカート(表後スカート)を、表が内側になる様に合わせて縫う。



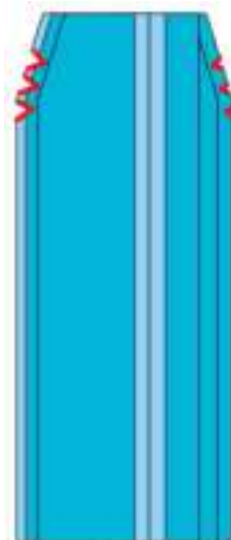
43. 縫い代を開いて、アイロンを掛ける。



44. 前スカートと後スカート(表後スカート)の脇を、表が内側になる様に合わせて縫う。

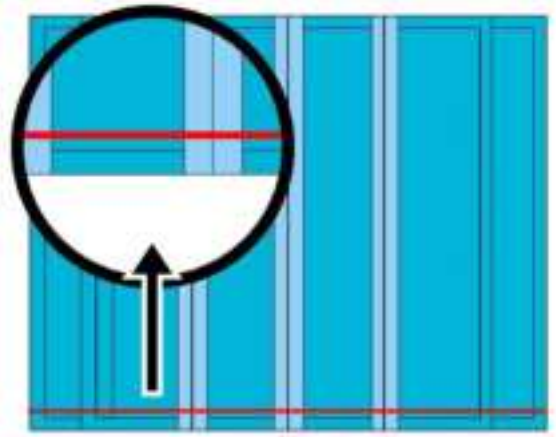


45. 脇のカーブに切り込みを入れる。

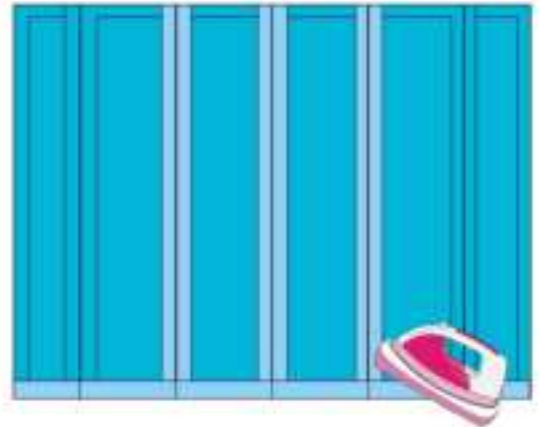


46. 裏スカートも同じように縫う。

47. 裏スカートのみ裾に線があります。

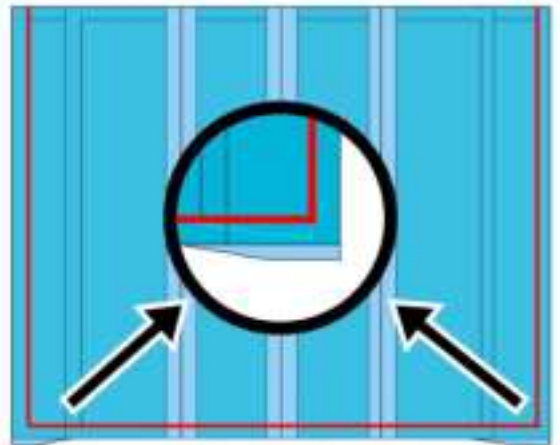


48. 47の赤線のところで折って、アイロンを掛ける。



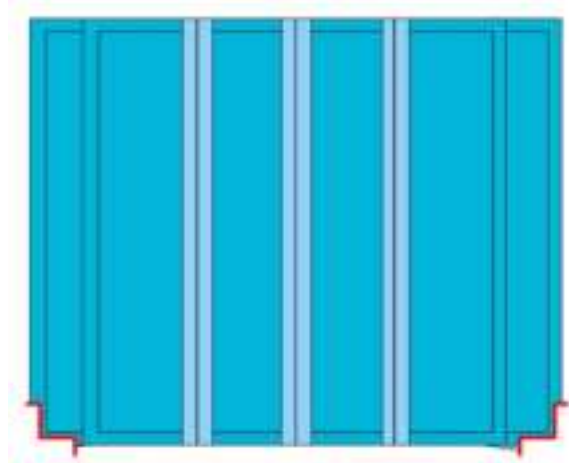
49. 表が内側になる様に、合わせコの字型に縫う。

〔表布より裏布の方が長いので、角は表布に合わせて  
1cmほどで裾同士がなだらかに合う様に縫う。〕



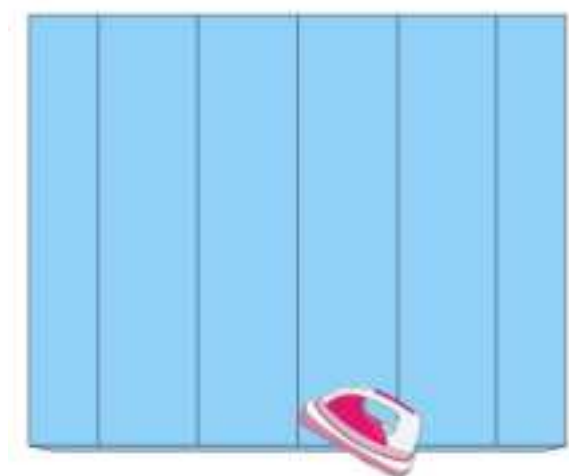


50. 角をカットする。

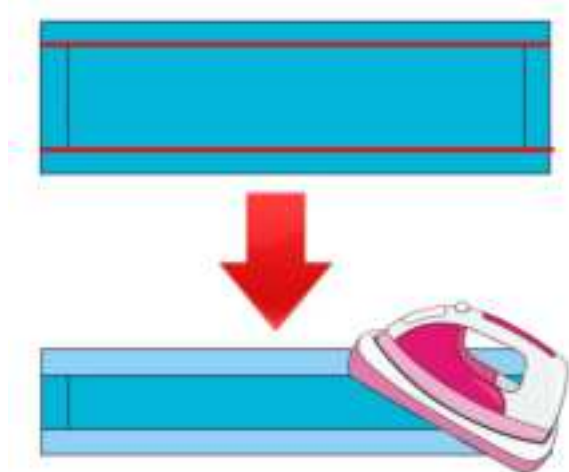


51. 表に返して、角を優しく押し出す。

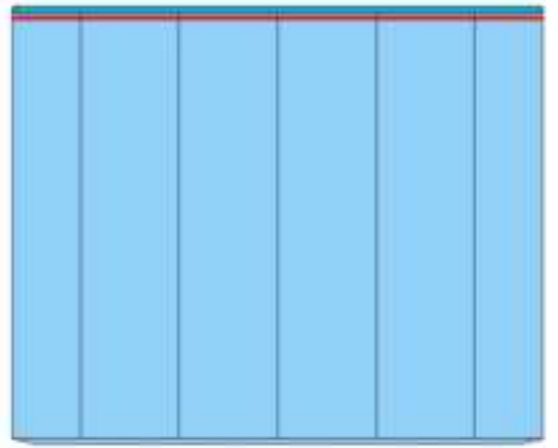
52. 全体にアイロンをかける。



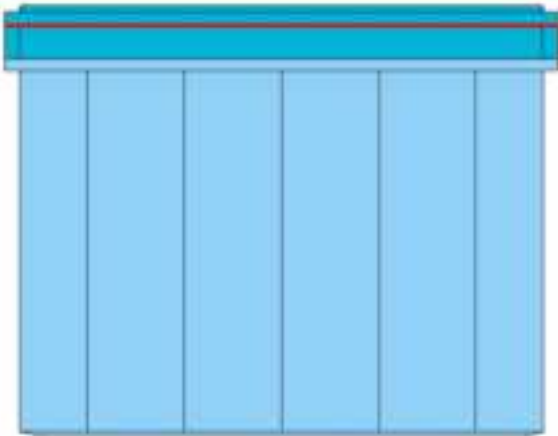
53. ウエストベルトの縫い代を折って、アイロンをかける。



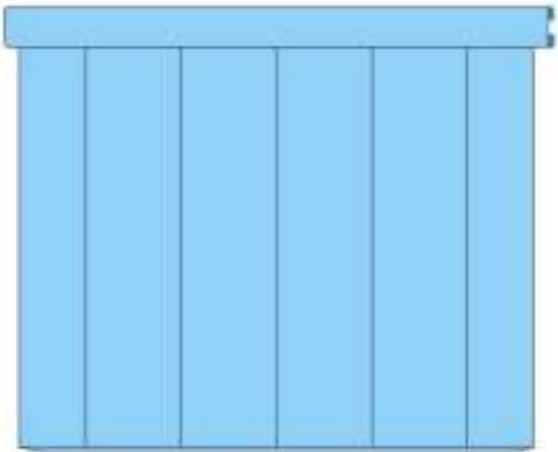
54. スカートの上を仮縫いする。



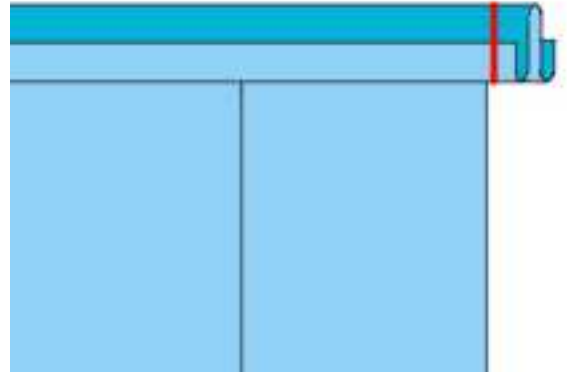
55. 表布にウエストベルトを合わせて縫う。



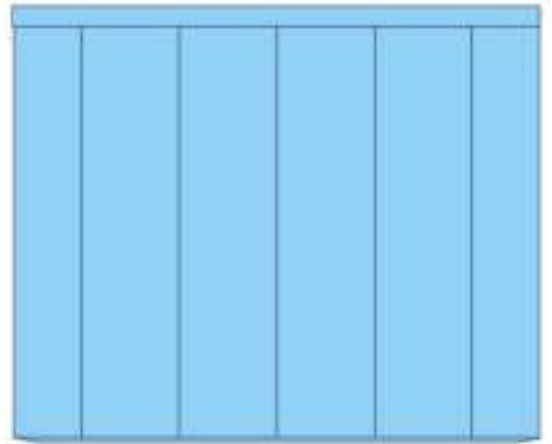
56. ウエストベルトを上を折る。



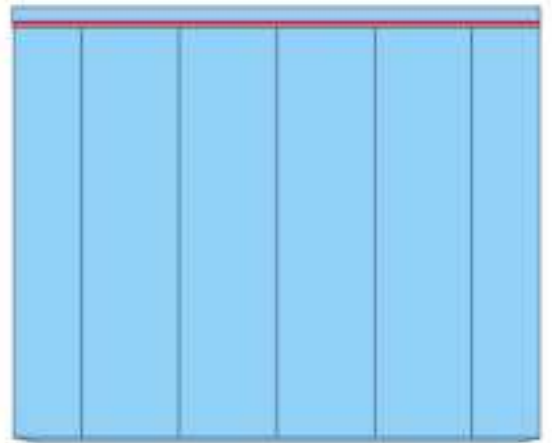
57. ウエストベルトの両端を、中心線で折って縫う。



58. ウエストベルトを表に返して、角を優しく押し出す。

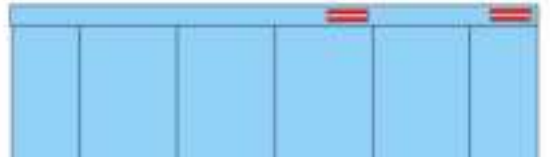


59. ウエストベルトの縁を縫う。



60. 面ファスナーをしつけ糸で仮縫いする。





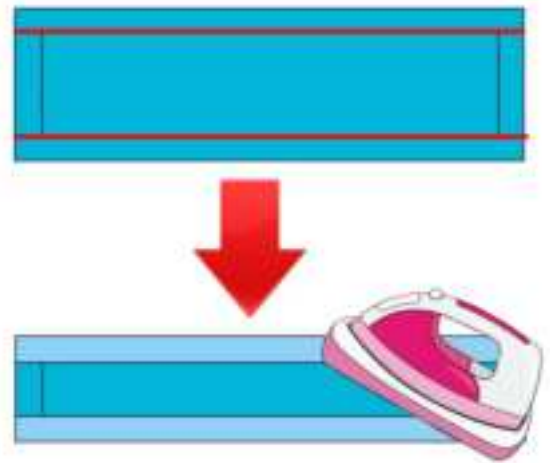
61. 面ファスナーの周りをまつり縫いで付ける。



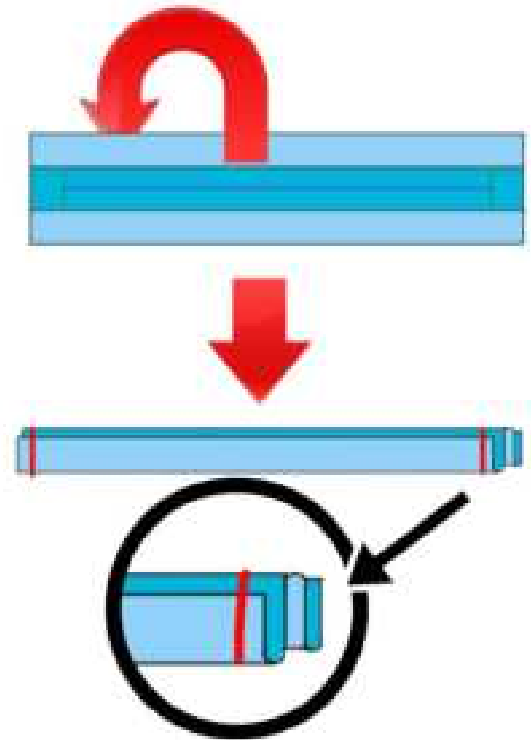
以上でスカートは終了です。

62. 伊達衿の縫い代を折って、アイロンをかける。

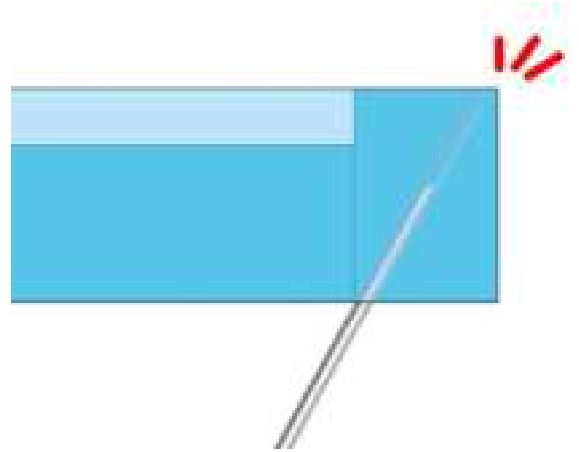
伊達衿：重ね衿ともいう。  
洋服で言うところの“付け襟”の様なもの。  
付け襟なので、付けても付けなくても良い。



63. 表が内側になるように中心で折って、両端を縫う。



64. ひっくり返して、太い針の“糸を通す方”で角を優しく押し出す。



65. 縁を縫う。



66. 着物の衿の裏と伊達衿を合わせて、表に縫い目が出ない様に縫う。



お疲れ様でした！